# ながと

12月 定例 No.22
平成23年（2011年）2月1日発行

捕鯨古図　　1963年　素画（19.7×27.2cm）山口県立山口博物館所蔵

## 主な内容

## 議会だより

12月定例会　補正予算を可決　ほか …… 2 ページ
委員会議案審査 …… 4 ページ
高齢者のゴミ出し支援サービスの充実を　ほか（一般質問） …… 6 ページ
第３回臨時会　平成21年度決算を認定　ほか …… １２ ページ
第４回臨時会　施設使用料見直しへ …… １４ ページ
文教厚生常任委員会行政視察レポート …… １５ ページ

発行／山口県長門市議会　　編集／議会だより特別委員会

# 補正予算を可決

12月定例会

## 2億2000万円

平成22年12月定例会は3日に開会し、22日に閉会しました。（会期20日間）

本定例会では、2億2,000万円を追加した一般会計補正予算をはじめ、部課設置条例の改正案など15件の議案が執行部から提出され、慎重な審議を経て原案どおり可決しました。

**補正の概要**

今回の補正予算は前年度事業費の精算確定に伴う国、県負担金及び補助金の返還金の計上を行ったほか、補助事業の内示等に伴う予算の調整及びその後の事情により、補正の必要が生じた事業について予算措置したものです。

### ふるさと応援寄附推進事業　201万円

1万円以上のふるさと応援寄附金をいただいた市外居住者にお礼としてふるさと産品を送る事業

寄附のお礼（長門の水産加工品）

### 生活保護費　6,051万円

生活保護人数、世帯の増加や高齢化に伴う医療扶助等の増加による扶助費の補正

### 社会資本整備総合交付金事業　7,700万円

国の交付金事業として、市道参宮線及び市道深川中学校西線改良舗装事業を追加計上。

改良が待たれる市道参宮線

### 後期高齢者医療広域連合負担金　6,532万円

平成21年度の後期高齢者医療費が大幅に増加したことによる精算に伴う追加負担金

## 主な議案

# 市役所の組織が変わります

### 効率的な組織機構に改編

「長門市部課設置条例の一部を改正する条例」は、企画総務部において企画政策課の市民相談等に関する業務を市民課に、すぐやる係の業務を総務課に、行政改革推進に関する業務を秘書広報課に、更に秘書広報課のケーブルテレビに関する業務を企画政策課に、電算推進に関する業務を総務課に所管替えして各種施策をより効率的、効果的に推進するものです。

市民福祉部では、市民課の国民健康保険及び高齢者医療に関する業務と、高齢障害課の介護保険事業のうち介護保険料の賦課徴収に関する業務を所管する課として新たに保険課を設け、更に高齢障害課と地域福祉課を統合して福祉課とすることで、社会保障と社会福祉を区分し、保険料の徴収体制の強化や福祉事務所の業務を明確にするための条例改正です。

### 新たに「ルネッサながと」の管理者を指定

「ながと総合体育館の指定管理者の指定」は、ルネッサながとが県施設の芸術文化ホールと市施設の体育館が一体となった複合施設であることから、県から指定管理者の指定に係る業務を本市が引き受けて、10月上旬に公募を行いました。

応募した団体は財団法人長門市文化振興財団のみであり、10月26日開催の長門市文化施設等指定管理者候補者選定委員会より「本財団を指定することが適当である」との判断を受けて、県に報告したところ、県より「承認する」との回答がありました。

このため、ながと総合

体育館の指定管理者を財団法人長門市文化振興財団に指定することとし、指定期間は芸術文化ホールに合わせて5年間となっており、この間のルネッサながと指定管理料は、4億176万円で、補正予算に債務負担行為を計上しています。

## 大浦保育園 今年度末で閉園

「長門市立保育園条例の一部を改正する条例」は、平成23年3月31日をもって大浦保育園を閉園して、久津保育園を向津具保育園に名称を変更するための条例改正です。

閉園となる大浦保育園の園児たち

## 議案に対する質疑

### ルネッサながとの文化事業は大丈夫？

**問** ルネッサながとの指定管理料が減額となった理由は。

**答** ルネッサながとでは、これまでの5年間、平成18年度と同額の指定管理料を支出していたが、市財政との均衡を図るため減額する方向で見直した。

**問** 今回減額した指定管理料の算出根拠は。

**答** 人件費が約25％減、維持管理の保守点検料が約15％減、その他の維持管理経費が約30％減として積算しているが、文化事業費のうち、人件費以外は文化事業の水準を維持する観点からこれまでの平均額で積算している。

**問** 指定管理料を減額して、これまでどおりの文化事業ができるのか。

**答** 人件費を除く文化事業経費については、従来どおりに設定したうえで、公募しているが、指定管理者と基本協定を締結する際に再度協議し、更なる内容の充実に努める。

ルネッサながと

### 保険課の設置目的は？

**問** 保険課の設置によって、保険料の徴収強化を図るとしているが、具体的にどういう点が改善されるのか。

**答** 滞納者それぞれの事情をしっかり聞いて、きめ細かな納付相談、指導を行うとともに、悪質滞納者については、差し押さえ等も積極的に実施し、効率的、効果的な滞納整理を強力に推進する体制が整えられる。

# 委員会議案審査

12月定例会に提出された一般会計補正予算などの議案は本会議の質疑を経て、所管の各常任委員会に付託し慎重に審査します。

主な質疑は以下の通りです。

## ほっちゃテレビの番組制作委託は

### 総務常任委員会

**問**　ほっちゃテレビの番組制作委託料125万6千円の内容は。

**答**　平成23年4月からほっちゃテレビの番組制作と管理業務の一部を民間業者にスムーズに移行させるため、平成23年1月から3月までの3ヶ月間で番組制作60日、管理業務40日程度の業務を委託する。

**問**　滞納について、どのくらいの差し押さえをおこなっているのか。

**答**　平成21年度での差し押さえ件数は延べ92件で、主なものは、不動産の差し押さえが8件、預貯金が13件、生命保険が34件となっている。

**問**　ルネッサながとを経費節減という面から見たとき、休館日を設けてはどうか。

**答**　今後5年間の指定管理期間は、このままでやっていきたい。その状況を踏まえて次の指定管理期間の段階で検討したい。

**問**　ルネッサながとでは、23年度、歌舞伎公演が計画されていないと聞くがどうか。

**答**　確かに今の計画書にはない。財団と協定協議の中で検討したいが、確約はできない。

**問**　課の名前がたびたび変ると市民が混乱しないか。

**答**　市の広報等で十分に知らせていきたい。また、市役所の出入口等に案内板や表示板を設置するなどして、来庁された市民に分かりやすいように対応する。

ルネッサながとで公演された歌舞伎

## 美祢線の復旧の見通しは

### 経済建設常任委員会

**問**　JR美祢線のダイヤ改正について、以前より、高校生の通学に支障があるとの声があるが、ダイヤ改正の要望をすべきと思うがどうか。

**答**　美祢線だけでなく、山陰線でも同じような問題があり、JRに対してダイヤ改正のお願いを再三申し入れしている。今後、美祢線の復旧に合わせ改めて要望する。

**問**　観光基本計画の策定事業に、職員の旅費が新たに65万円増額されているのはなぜか。

**答**　観光基本計画を着実に推進していくために、他の地域におもむいて更なる情報収集等をするようにしている。

**問**　深川小中学校の道路改良について、校舎とグラウンドとの間の道路が以前より問題となっていたがどうなったのか。

**答**　深川小学校の改築検討委員会で随分議論されたが、最終的には、

**問**　JR美祢線復旧の見通しはいつ頃か。

**答**　事務レベルでの協議では、来年の国体までには復旧できるとの見通しである。

**問**　JR美祢線の利用促進が課題になると思うが対策は。

**答**　美祢線の利用促進策として、今年度は絵画コンテストを行うようになっている。

従来通り横断歩道で行き来することとなった。

**問**　大泊の下水道の圧送管漏水事故については、どのような対応をするのか。
　また、漏水の原因が塩害とも考えられるがどうか。

**答**　現在、応急対応しているが、早急に布設替えが必要であり、予算措置をしたい。

また、圧送管については、布設替えの時に塩害対策を講じたい。

**問**　海岸沿いにある下水管の点検はどうしているのか。

**答**　通常は、目視点検でおこなっている。
　また、維持管理については、各施設の耐用年数を考慮しながら万全を期したいと思う。

運行休止中の美祢線

# 予防接種事業の推進は

## 文教厚生常任委員会

**問**　認知症高齢者グループホームの火災通報設備整備の内容はどのようなものか。

**答**　平成18年に長崎の認知症グループホームの火災があり、そのことを受け19年に消防法が改正された。その中で、自動火災報知機の設備と火災通報装置が義務付けされたが、市内では、一施設が未整備となっているためその整備を図る。

**問**　生活保護の実態はどうなっているのか。

**答**　前年度より、保護人員、世帯数とも大幅に増加している。また、高額な医療が伴う手術や入院経費も増大している。

**問**　予防接種事業の概要は。

**答**　予防接種を受けるのための講演会や啓発活動をする。また、予防接種委託として363万9千円を医師会にお願いすることにしている。

**問**　他市では、予防接種事業で色々工夫を凝らした啓発活動をしているが本市ではどう取り組むのか。

**答**　ヒブワクチン、肺炎球菌ワクチンについては、0歳から4歳までの子どもとその保護者が対象になるが、「元気通信」やホームページ、広報などで知らせている。
　また、子宮頸がんワクチンについては、中学生などが対象となるため、学校を通じて生徒や保護者に説明をし、さらに婦人科の先生にも話しをしてもらうことになっている。

**問**　予防接種による医療事故の賠償問題はどのようになっているのか。

**答**　全国市長会が取り扱っている予防接種被害の賠償保険があり、それに加入するための準備を進めている。

**問**　新しい学校給食センターの給食についてアンケートをする必要があると思うがどうか。

**答**　今のところアンケートを実施する予定はない。

ワクチン接種啓発パンフレット

一般質問

## 高齢者のごみ出し支援サービスの充実を

先野　正宏議員

### 調査をして対策を考える

**問** 高齢者や障害者世帯における家庭ごみの集積場所までの搬出については、介護保険の生活援助サービス等がある。
また、社会福祉協議会の住民参加型有償サービスやシルバー人材センターの家事援助等があるが、これらのサービスで住民が十分満足をしていると思っているか。

**答** 他市の情報等も収集し、皆さんに満足のいくような対策を考えていく。

**問** 資源ごみの古紙、金属類、空き缶などについては、他市では市が処分して、市の収入になると聞いているが、本市でも取り組む考えはないか。

**答** 現状を十分に精査し、現行の取り扱いの改善を探っていきたい。空き缶については、関係者と協議し、早急に改善を図っていく。

#### その他の質問

**問** 子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌ワクチンの全額助成は考えているか。

**答** 従来市が想定していた半額負担と、国の予算の抱き合わせで全額助成を予定している。

ごみ出しをするお年寄り（俵山地区）

## 収納率の向上を図るべき

長尾　実議員

### 保険課で徴収体制の強化を図る

**問** 国保料等の収納状況は、13市の中でも常に最低水準にある。徴収体制の改善が必要ではないか。

**答** 徴収体制については、今議会でも提案しているが、各保険料の賦課徴収を行うために保険課を新設し、徴収体制の強化を図る。

**問** 滞納者が固定化している現状、関係部門を集約一本化し行政コストの削減を図るべきではないか。

**答** 一本化したことにより収納率がかえって下がった市町村もある。もう少し研究してみたい。

#### その他の質問

**問** 教育現場のトップが飲酒運転で懲戒免職となった。この不祥事が各方面に計り知れない影響をもたらしたと思うが、市はどう考えているか。

**答** 学校教育に与えた影響は計り知れず、今後は、再発防止に全力で取り組んでいく。

滞納により差し押さえられた車両のレッカー移動

一般質問

## 農産物直売所が与える影響は

大草　博輝議員

### 直売所と小売店は共存できる

**問**　「道の駅」の機能を兼ね備えた農産物直販所の構想とはどのような施設か。

**答**　農産物を中心に水産物、加工品などの販売、また観光、地域活動の情報など、長門市の人が参加できる複合施設となる。

**問**　施設が出来ると、周辺の小売店や同じような施設、朝市などに影響が出るのではないか。

**答**　この施設は、観光客を含め色々な人が利用し波及効果を狙ったもの。地元の小売店や同様の施設、また、朝市とは競合しないと考えている。

**問**　全国には、「道の駅」が952カ所あるが、ほとんどが3セクか指定管理で運営し、その実態は、8割から9割が赤字運営だと言われている。経営実態を調べるべきではないか。

**答**　「道の駅」には、農産物を中心とした販売所など色々な形態の施設がある。それぞれの「道の駅」の売上げは把握しているが、その収支の状況まではつかめない。

市内にある百円市

## 畜産業のブランド化事業をしっかり取り組むべき

岡﨑　巧議員

### ブランド名を全国にアピールしていく

**問**　長門市の畜産業を代表する鶏と和牛のブランド化に向け、鶏には長州黒かしわ、牛にはこの度ながとふるさとまつりでネーミングされた長州ながと和牛ができたが、今後、これらのブランド化事業をどのように展開するのか。

**答**　長州黒かしわについては、市としても積極的に支援していきたい。
　また、長州ながと和牛については、地産地消の推進とあわせ、ブランド名を全国にアピールしていく。

**問**　「ごっぽうまい・INながと」のようなネーミングをつけて、産業祭をやってはどうか。

**答**　黒かしわも和牛も含めた祭典、イベントを大々的にやろうと思っている。

### その他の質問

**問**　下水道料金の改定の時に、下水道負担金の改定も併せて行うのか。

**答**　負担金の統一は、今後の検討課題だと思っている。

長州ながと和牛でブランド化

一般質問

## 妙見山展望公園の維持管理は十分か

岡野　正基議員

### 草刈りの時期を検討したい

**問**　油谷、妙見山展望公園の維持管理（草刈等）が不十分と感じられるが、どこがどのように管理しているのか。

**答**　公園の侵入道路に関しては年一回の草刈、公園の施設内についてはシルバー人材センターに通年のお願いをしている。観光地であることを考慮して、適切な草刈の時期等、今後検討指示していきたい。

**その他の質問**

**問**　来年、山口国体が開催されるが、市道及び会場へのアクセス道の整備は重要である。今後どのように整備対応するのか。

**答**　国体会場、本市観光地までの市道整備は、優先的に進めてきたが、今後も改良整備に取り組み、開催前には路肩の草刈り等にも対応していきたい。

**問**　ため池100選に選ばれた後畑深田ため池を観光地としてどう考えるのか。

**答**　後畑地区は日本の原風景が残る場所として「里」のやさしさのシナリオ化を図りＰＲしていきたい。

雑草が茂る妙見山展望公園

## 高齢者虐待にどう取り組む

阿波　昌子議員

### 窓口を開設し対応している

**問**　社会問題となっている高齢者虐待について、本市の現状を尋ねる。

**答**　平成18年に施行された法律以後、相談窓口を開設した。これまでに25件の相談が寄せられている。

**問**　虐待の実態把握と防止策は。

**答**　施行された法律では、発見した場合の通報義務や行政の責務が明記されている。相談があった場合は、事実確認、調査をおこない必要に応じて高齢者の保護、介護者の支援対策をおこなっている。

**その他の質問**

**問**　他の自治体では、下水道事業の経営難が問題となっているが、本市の下水道事業の経営状況はどうなのか。

**答**　下水道事業は、地方財政上独立採算制が原則であるが、本市においても一般会計からの繰入金により収支の均衡が図られている。今後更に施設管理を見直し、経費節減、使用料改定等を重要課題として位置づけ、健全化に取り組んでいきたい。

高齢者に関する相談窓口

一般質問

## 「みすゞ回廊構想」を地域活性化に生かせ

三輪　徹議員

### 観光振興の観点で取り組んでいく

**問**　「みすゞ回廊構想」を1日でも早く実現することは、低迷する長門市観光の振興に大きく寄与するものであり、冷え切っている長門市経済にも一筋の光を差し込めるのではないかと考えるが、今後どのように取り組まれるのか。

**答**　「みすゞ回廊構想」については、これまで財政上の理由から記念館に関連する施設等の地域連携整備事業は進んでいない。

しかし、地元を中心に強い要望があれば、観光振興の観点からも取り組んでいかなければならないと思う。

**問**　まんじゅう、お菓子等の土産品、はし袋、包装紙等にみすゞさんの名前や詩を使うことへの規制はあるのか、市としての公式見解を問う。

**答**　規制するものはないと思っている。ただし、みすゞの著作権の保存会と調整をしながら、長門市の仙崎らしい土産品を開発していく必要性は感じている。

金子みすゞ記念館

※「みすゞ回廊構想」とは「金子みすゞ記念館」を金子みすゞの世界の観賞や発見への手助けをする中核施設と捉え、周辺に第2、第3の関連資料館を整備したり、みすゞ通りを中心に街並みを整備をすることにより、仙崎一帯を散策できるよう回遊性を持たせ、町全体を金子みすゞのミュージアムにしようとする構想のこと。

## 財政健全化にどう取り組む

大下　和政議員

### 歳入の確保と歳出の抑制に努める

**問**　財政健全化に向けて様々な取り組みをされているが、具体的にどのような取り組みをされたのか。

**答**　歳入の確保策については市税等の収納対策として10月よりコンビニ収納を開始した。

歳出については職員数の削減により人件費を抑制するとともに、民間がおこなった方が効率的なものは民間委託の検討をしている。

今後の問題点は将来を見据えた財政運営と実質公債費比率の抑制である。

**問**　具体的にどの事業でどのくらい節減できたか。

**答**　ルネッサながとの指定管理料は5年間で1億7千500万円縮減した。ケーブルテレビ放送では来年4月より番組制作及び管理業務の一部を民間委託する予定であり、経費の節減に努めている。

### その他の質問

**問**　議員定数の削減についてどう考えるか。

**答**　市議会で決めるものだと思っている。

職員数が減った支所の窓口

一般質問

## 水道企業は経営努力をされたのか

三村　健治議員

### 水道ビジョンをつくる

**問**　水道料金改定により給水原価は1㎥当り133円として市民に同意を得て値上したが、平成17年度から21年度までの間に給水原価が1㎥当り12円ほど上昇している。原価を下げることが課題ではないか。

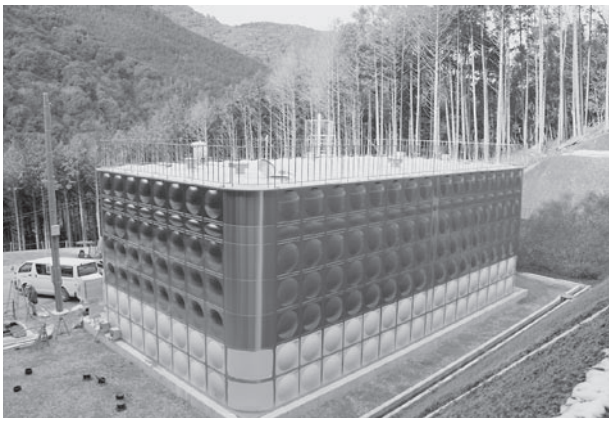
**答**　維持管理費等事務的経費も削減した。また企業債の繰り上げ償還も実施した。
企業債の支払い利息や減価償却費で給水原価が急激に上がることのないように計画的な改良を実施するように取り組んでいきたい。

**問**　借入金を減すために今の減価償却費の枠内に収めるような経営ができないか。

**答**　減価償却費など自己資金の範囲の中で更新計画なり、建設改良がやっていければ一番良い。それに向かって努力している。

**問**　人口減少の中で安定した水道事業経営をはかれ。

**答**　産業振興による地域活性化を仕掛けており、今後、水の需要も増えていくと思われ、今後とも安定した水道事業経営に取り組んでいきたい。



湯本新配水池築造工事

## 産業振興をどう図る

山根　勇治議員

### 三つのプロジェクトを着実に進めていく

**問**　大変厳しい経済情勢の中、長門市の経済体制立て直しのため、農業活性化プロジェクト、水産業活性化プロジェクト、観光活性化プロジェクトを進めているが、全般的に産業振興をどう図るのか。

**答**　三つのプロジェクトを迅速に取り組むため、農林課と商工水産課にそれぞれ流通企画室を新設した。また具現化に向け、関係団体や学識経験者などで構成した策定委員会で協議している。

**問**　農業活性化の中に、農産物直売所計画があるが、23年度、具体的な取り組みは何か。

**答**　23年度以降は、実証実験店舗を設置し、生産体制や集出荷体制を検証することになる。

#### その他の質問

**問**　観光基本計画の中で、観光協会の法人化がされるとあるが、観光協会の役割はなにか。

**答**　旅行会社への働きかけなど行政では出来ないことをお願いしたい。

観光戦略会議の審議風景

一般質問

## ケーブルテレビのデジアナ変換への対応は

林　哲也議員

### 総合的に考えて判断する

**問** 総務省は有線テレビジョン放送事業所等に対し、「デジアナ変換の暫定的導入の積極的な取り組み等について」という要請を行っている。これはアナログ放送終了後も、平成27年3月までの間、引き続きアナログテレビで視聴ができるという内容だが、デジアナ変換に対応するのか。

**答** デジタル化の普及を図ることを優先すべきであると考えており、今はデジアナ変換については考えてはいない。しかし、これから協議をする中で、地域経済の状況などを総合的に考えて判断したいが、いずれにしても早急に結論を出す。

**その他の質問**

**問** 医療機関への搬送時間短縮など救急体制の向上を求める。

**答** 医療機関とさらなる連携を強化し、救急業務の充実を図っていく。

**問** 保育所等の課題と今後の運営方針を問う。

**答** 定員割れ等もあるが、保護者のニーズに合致する運営に努めていく。

7月24日から完全地上デジタル化へ

## 財政健全化の具体策は

重村　法弘議員

### さらなる、歳出の見直しを図る

**問** 現在、第二次長門市経営改革プランに沿って、行財政改革に取り組んでいるが、財政健全化に向けた取り組みは具体的にどのように進めていくのか。

**答** 懇話会の提言書を踏まえ、現在「刷新」を理念に掲げ改革に努めている。歳出見直しにおいては総人件費の抑制、事業コスト、補助金の見直し、歳入については、徴収率向上は勿論、既成概念に縛られず民間的発想を取り入れ歳入の確保に努めていく。

**問** 事業仕分け的作業の必要性は考えているのか。

**答** 現段階では、必要性はないと考える。職員のおこなう行政評価システムを活用したい。

**問** 組織体制改革の上で、市民参加（市民協働）が必要になると思うが、どう考え構築していくのか。

**答** これからの地方行政運営は市民の参加、協力なしには生き抜く事はできない。
市民協働についてはこれから執行部の本気度、必要性を示していく。

平成23年度当初予算の査定風景

# 平成21年度 決算を認定

## 起債残高 約380億円

第3回 臨時会

10月7日、第3回臨時会が開催され、9月定例会最終日（9月24日）に提案された「平成21年度一般会計決算（約209億円）」をはじめ、9件の特別会計決算（約114億円）を賛成多数で認定しました。

決算審査は、「その年度の自治体の行財政運営の状況を点検・判断し、次年度に生かす」ために、とても重要なものです。

| 平成21年度主な歳出(事業別) | |
|---|---|
| ①公立保育園運営事業費 | 6億3,049万円 |
| ②生活保護事業費 | 4億9,080万円 |
| ③給食センター建設事業費 | 4億7,335万円 |
| ④福祉医療事業費 | 3億1,148万円 |
| ⑤中間山地等直接支払交付金 | 2億5,283万円 |
| ⑥ケーブルテレビ運営事業費 | 2億4,469万円 |
| ⑦児童手当給付事業費 | 2億2,330万円 |

| 平成21年度主な歳出(性質別) | |
|---|---|
| 義務的経費（人件費・扶助費・公債費） | 50.9％ |
| その他の経費（物件費・維持補修費等） | 34.2％ |
| 投資的経費（普通建設事業費等） | 14.9％ |

新給食センターの調理現場

## 依然として厳しい財政状況！

### 「決算」は自治体の「健康診断書」

①平成21年度は国の緊急経済対策等もあり、ある程度恵まれた財政環境であったと言えますが、一般会計での自主財源は3割弱にとどまり、7割は依存財源が占めるという厳しい財政状況が続いています。

②一般会計の実質収支は約3億2,000万円の黒字となっています。

③特別会計を含む借金総額（起債残高）は約18億円減少して約380億円となっています。

④特別会計を含む基金残高は約3億4,000万円増加して約20億円を保有しています。
標準財政規模に対する基金残高の割合は15.5％で、県内13市中少ないほうから2番目となっています。

⑤市税徴収率は86.88％で県下最低となっており、市税・保険料・使用料等（諸収入の未収金を除く）の滞納総額は約11億1,200万円にのぼります。

# 決算 主な質疑

**問** 平成21年度決算について、いかなる行政的かつ経済的効果をもたらしたか。

**答** 市政の刷新として、徹底した行財政改革、産業振興による地域活性化、行政経営会議の設置の三本柱で取り組んできた。これらの施策により行財政及び地域経済への効果は十分あったと認識している。

**問** 臨時職員の採用方法は。

**答** 広報22年3月号で4月以降の採用について募集した。来年度も同様にしたい。

**問** 市税等の徴収率が悪化した主な要因は。

**答** 固定資産税の徴収率の低下である。景気悪化により観光業界等で厳しい経営状況が続いていることが影響している。

**問** 市税の未納者数とその対応は。

**答** 未納者数約2千200人に対し、徴収対策室7人体制で、毎日臨戸徴収、月末には夜間徴収も行っている。悪質なものは、財産調査をし、預貯金、生命保険等があれば差し押さえを行っている。

**問** 不能欠損の状況について問う。

**答** 583件の7千900万円程になっている。

**問** 本市への観光客数及び外国人観光客数を問う。

**答** 平成21年の観光客数は約116万人、対前年97・4％。外国人観光客数は約900人である。

**問** 学校教育としての食育の成果は。

**答** 食育の柱である食事の重要性や心身の健康等を身に付けさせつつある。

**問** 俵山公民館指定管理後の評価は。

**答** 経費的にも、まちづくりの観点からも一定の成果を収めていると思う。

**問** 民生児童委員の活動上の問題点は。

**答** 活動内容が多岐にわたり、活動範囲も広すぎる地区もある。

**問** 社協に対する市の認識を問う。

**答** 地域の福祉づくりに関しては、市と社協は「車の両輪」であり、今後もしっかり連携を図っていく。

**問** 宗頭幼稚園の統廃合の状況は。

**答** 市内唯一の公立幼稚園という点から当面は廃園問題は留保する。

# 委員会がおじゃまします
## ～意見交換会報告～

長門市議会では議会改革の一環として各常任委員会（総務・文教厚生・経済建設）の政策課題を中心に、各種団体や市民の方々と率直な「意見交換会」を行なっています。

## 発達障害を考える会「ブルースター」の皆さんと

11月4日、文教厚生委員会は「ブルースター」の皆さん7人と意見交換を行いました。この会は今年で7年目を迎え、北浦地区を拠点として発達障害児・者とそのご家族への支援と社会啓発活動を目的としています。

子どもさんや、そのご家族の悩みや不安は決して軽いものではなく、文教厚生委員会も不勉強を恥じつつ、今後の取り組みへの思いを強くしました。

ブルースターとの意見交換

## 各小・中PTA役員の皆さんと

11月18・19日には新設の学校給食センターに関して意見交換を行いました。PTAのご意見は予想していたとはいえ、かなり手厳しいものがあり、文教厚生委員会として改善にむけての取り組みの必要性を痛感しました。

# 第4回 臨時会

## 9月議会継続審査議案

# 施設使用料 見直しへ

## 改正議案を賛成多数で承認

第4回臨時会を11月29日に開き、継続審査議案や人事院勧告による職員等の給与改正議案など2議案を審議し、賛成多数で可決しました。

公民館が活動の場となる市民教室

### 利用者最優先に

総務常任委員会は、閉会中の継続審査となっていた「長門市使用料徴収条例等の一部を改正する条例」案に関し11月17日に再審査を行いました。

この議案は合併時から懸案となっていた各公共施設（公民館や体育館など73施設）の使用料の平準化、適正化を目的とする条例改正です。

9月定例会以後、当委員会は該当施設関係の所管である文教厚生常任委員会との合同協議会などを実施し、施設利用者の立場を最優先に考えるとともに、よりよい使用料改正について議論を重ね審査しました。

### 執行部も再検討

17日の執行部説明ではこれまでの協議、委員からの意見を踏まえ施設使用時における減免規定（社会教育施設、体育施設ともに80％減免）や社会教育関係団体と減免規定の事務取り扱い基準を今後確立すること、また、団体登録の適正化と、公的補助を受けている団体の名簿化に今後取り組むことなどが示されました。

これを受け委員会では慎重な審査の結果、平成23年4月より施設使用料を改正する条例を承認しました。また、この条例を補完する規則の施行日については、今まで負担のなかった団体等への周知と理解、登録団体等の申請の適正化、基準の確立などの準備期間を考え設定してほしいとの要望が委員から出され、規則の施行を6ヶ月延ばし平成23年10月とし、利用団体等への説明に努めていく事で結論が出されました。

総務常任委員長の報告を受けた臨時会本会議でも賛成多数により承認され、合併時から懸案となっていた各公共施設利用時に支払う使用料の平準化、適正化に一定の方向性が出されました。

### 反対討論（林哲也議員）
### 適正化基本方針に疑問

この改正には、減免規定の内容など一定の配慮はあるが、公共施設（公民館や体育館等）は多くの市民に利用されてこそ目的が達成されるもので、行政の役割は市民が施設利用に関し積極的に利用できる環境を整備することであり、この政策視点が大きく欠落している。

### 職員給与等を削減

長門市一般職の職員給与に関する条例等の一部を改正する条例により、削減される給与等は次のとおりです。

《一般職　531人（再用任用職員含む）》

| | |
|---|---|
| 給料 | ▲204万円 |
| 期末勤勉手当 | ▲4,361万円 |
| 共済費 | ▲755万円 |

《市長等特別職　3人》

| | |
|---|---|
| 期末手当 | ▲37万円 |
| 共済費 | ▲5万円 |

《市議会議員　20人》

| | |
|---|---|
| 期末手当 | ▲120万円 |

# 行政視察レポート

文教厚生常任委員会（岡﨑巧委員長・先野正宏・今津一正・大草博輝・重廣正美・田村哲郎・林哲也）は11月8日から11日の4日間、行政視察を行いました。

武蔵村山市での視察風景

## ごみ出しを障害者が搬出

武蔵村山市では高齢者世帯などに障害者を派遣して、玄関先から集積場所まで家庭ごみを運ぶ、ごみ出し支援事業について研修を行いました。

高齢者世帯の家庭ごみの搬出支援は多くの市で行っていますが、障害者が担い手のケースは全国的にも珍しいケースです。

対象者は、要介護3以上や認知症の高齢者や障害者となっており、ごみ出し支援と併せて、高齢者の安否確認もできるよう検討しているとの事でした。

本市でも高齢者のごみ出し支援事業はありますが、先進地の事例を学ぶことで、いろいろな検討を重ねる必要があると思いました。

## 健康運動教室で医療費の削減を

福島県伊達市では中年層の健康づくりとして、元気に年をとる、健康で楽しく過ごす、寝たきりにならないなどの目的に健康運動教室や筋力トレーニング、脳の健康教を開催しています。これは、筑波大学などと連携して先端的な健康増進システムを導入し、医療費や介護費の削減を目指した施策です。

私たち委員会7人も健康運動教室に参加し、エアロバイクに乗るなどして実際に体験させてもらいました。

『ビートたけしの本当は怖い家庭の医学』のテレビ放映の中で「伊達市の健康運動教室によって参加者の筋力が10才若返った。また、まちのお年寄りが元気になった」と取り上げられてから、多くの自治体から視察に来られているようです。

本市でも健康運動教室を開催していますが、伊達市のようにお年寄りを元気にしたまちとしてテレビに取り上げてもらえるよう、職員にも健康増進事業に力を入れてほしいと思います。

健康教室に参加

## 3種ワクチン全額助成

栃木県日光市では平成22年6月15日から、子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を全額助成で実施しており、全国的に珍しいケースです。今では、国がワクチンに対する一部助成を決めたため、多くの自治体で全額助成を始めていますが、日光市では、多くの市民の命を守る観点から、市長が率先してこの施策を実施したそうです。

子宮頸がんについては、中学3年生を過ぎてもワクチン接種が受けられるように特例措置もあるそうです。

本市でも国の予算措置があるから予算を取るのではなく、市民のために必要なものは、自ら予算措置をしていく姿勢が必要だと思います。

## 長門市議会議員研修会

# 講演を聞きに来んかね

長門市議会では、「開かれた議会」の一環として、市民の皆さんとともに考え、市政への住民参加を図ることを目的に、今年で5回目となる公開研修会を開催します。

皆さんのお越しをお待ちしております。

日　時　2月4日（金）　午後3時から4時45分
場　所　物産観光センター2階会議室
講　師　坂本多旦さん（船方農場グループ代表）
演　題　農業経営の6次産業化
入場料　無料
お問い合わせ　長門市議会事務局　TEL 23-1248

## 今月の表紙

一九六三年（昭和三八年）、朝日新聞の連載「新人国記・山口編」のために制作された、山口県内の名勝や旧跡地等を描いた作品のうちの一枚です。通地区で昔行われていた捕鯨の様子を描いています。

「議会だより」では油彩や素描を中心に作品を紹介してきましたが、香月画伯の画業は実に多彩です。書籍・雑誌の表紙画、挿絵や、今回のような新聞のカット絵なども手がけているのです。

香月泰男美術館
◆2月2日～3月27日まで展示

## 長門市議会3月定例会審議日程予定

長門市議会の3月定例会は、次のように会期27日間で予定しています。正式な日程は、2月21日に開催予定の議会運営委員会で決定されます。

市民の皆さん、ぜひ傍聴にお越しください。

| 日程 | 開始時間 | | 内容 |
|---|---|---|---|
| 2月25日(金) | 9時30分 | 本会議 | 開会（議会初日）<br>議案の提案説明<br>一部議案質疑・委員会付託 |
| | 13時30分 | 各委員会 | 現地審査 |
| 2月28日(月) | 9時30分 | 総務常任委員会 | 付託議案の審査 |
| | 13時30分 | 経済建設常任委員会 | 付託議案の審査 |
| 3月1日(火) | 13時30分 | 文教厚生常任委員会 | 付託議案の審査 |
| 3月2日(水) | 9時30分 | 本会議 | 一般質問 |
| 3月4日(金) | 9時30分 | 本会議 | 一般質問 |
| 3月7日(月) | 9時30分 | 本会議 | 一般質問 |
| 3月8日(火) | 9時30分 | 本会議 | 一部議案の委員長報告<br>委員長報告に対する質疑<br>委員会付託議案の討論・採決<br>一部議案質疑・委員会付託 |
| | 13時30分 | 総務常任委員会 | 現地審査 |
| 3月9日(水) | 9時30分 | 文教厚生常任委員会<br>経済建設常任委員会<br>総務常任委員会 | 現地審査<br>現地審査<br>付託議案の審査 |
| 3月10日(木) | 13時30分 | 総務常任委員会 | 付託議案の審査 |
| 3月11日(金) | 9時30分 | 文教厚生常任委員会 | 付託議案の審査 |
| 3月14日(月) | 9時30分 | 文教厚生常任委員会 | 付託議案の審査 |
| 3月15日(火) | 9時30分 | 経済建設常任委員会 | 付託議案の審査 |
| 3月16日(水) | 9時30分 | 経済建設常任委員会 | 付託議案の審査 |
| 3月23日(水) | 9時30分 | 本会議 | 一部議案の委員長報告<br>委員長報告に対する質疑<br>委員会付託議案の討論・採決<br>閉会（議会最終日） |

## 後編集記

昨今、よそのまちでは首長と議会が様々な問題で紛糾しています。議会のあるべき姿、議会に求められていることなど、議員の存在そのものを否定する事態となっているように思います。私自身、議員歴16年になりますが、あらためて「時代の潮流」を感じずにはいられません。

そういう意味でも議会改革は待ったなしの状況です。議会の役割、議会の責任、議会の使命について考えなければなりませんが、何よりも忘れてはならないことは、市民の皆様と向かい合うことだと思います。

何事も新しい取り組みには、色々な障害や壁があると思いますが、20人の力を合わせて、「この頃、議会が変わったね」と言っていただけるように頑張りたいと思います。（大草）


－あなたと議会をむすぶ－ 議会だより 2/1 2011 No.22

議会だより特別委員会

委員長　林　哲也
副委員長　三村建治
委員　田村哲郎
大草博輝
先野正宏
重村法弘


山口県長門市議会事務局　〒759-4192 山口県長門市東深川1339番地2　TEL 0837-23-1248（直通）FAX 0837-22-6353
HPアドレス http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/~gikai/　eメールアドレス gikai.shomu@city.nagato.lg.jp